

日常生活のあらゆる場面で黒い四角形を見かけませんか？これを「QRコード」または「二次元コード」といいます。二次元コードをスマートフォンで読み取るとインターネット閲覧やメール送信、ラインの友だち追加などが手軽にできます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

スマートフォンでの二次元コードの読み取り方法について

- ①カメラアプリを起動します。
- ②読み取りたい二次元コードをかざし、画面に二次元コードを表示させます。
- ③二次元コードが四角で囲まれ、文字が出てきたらそこをタップします。

※上記の方法でできない場合は「QRコードリーダー」のアプリをインストールしてください。



カメラアプリを二次元コードにかざすと転移先のホームページにアドレス等が出てきます。



九重町公式LINE

この二次元コードを読み取ると、九重町 LINE 公式アカウントの友だち追加ができます。
この機会に読み取って友だち追加をしてみてください。



九重町
ホームページ

九重町女性会議主催 男女がともに輝く地域セミナー を開催します

●お問い合わせ
九重文化センター ☎0973-76-3888

九重町女性会議では、男女共同参画社会の実現を図り、かつ九重町における女性の地位向上を目指すことを目的として活動しています。

今回は、家庭内のDVについてです。暴力の加害者にも被害者にもならないように、対等な立場で相手も自分自身も尊重できる関係のつくり方などを考える機会になればと思い開催します。

【日 時】12月1日(金) 午後1時30分～

【場 所】九重文化センター 大会議室

【講 師】NPOえばの会 吉本寛子 氏

【内 容】家庭内のDVについて

懐かしの名作が蘇る！ 映画鑑賞推進事業のご案内

●お問い合わせ
九重文化センター ☎0973-76-3888

本事業は、優れた日本映画を鑑賞していただくとともに、映画保存への理解を深めていただくことを目的としています。
稀少なフィルム上映によるスクリーンでの鑑賞体験をお楽しみください。

【日 時】令和6年1月20日(土) 午前10時～

【場 所】九重文化センター ホール

【鑑賞料】500 円

【内 容】西遊記

太陽の王子 ホルスの大冒険

長靴をはいた猫

銀河鉄道の夜

※順次上映します



農業収支計算説明会(白色)を開催します

●お問い合わせ 税務課 ☎0973-76-3803

1月1日から12月31日までの1年間に農業を営み、収支計算の結果所得があった方は、所得税申告または住民税申告をしていただくこととなります。この申告に必要な農業所得の収支内訳書作成の説明会を開催いたします。収入・経費の種類や所得の計算方法、減価償却等について基礎的解説を行いますので、農業所得の申告(白色)をされる方のご参加をお待ちしています。



- とき 12月8日(金) 午後2時～
- ところ 九重町役場3階301会議室

お越しいただく際は、マスクの着用、手指消毒の感染防止対策にご協力をお願いします



12月は「県下統一滞納整理強化月間」です

●お問い合わせ 税務課 ☎0973-76-3803

税及び保険料は、福祉や医療、教育、土木事業などの様々な公共事業を行ううえで、非常に大切な財源です。そこで、納税の公平性と税収の確保を図るため、12月を「滞納整理強化月間」として、徴収の強化に取り組みます。

滞納

**ストップ!!滞納
税金は納期内納付を!**

「滞納」とは、税金や保険料等を納期限までに納付していないことを言います。滞納が増えることは町の財政を圧迫し、町民サービスに支障をきたすこととなります。

なお、納期限を過ぎると督促状を送る際の督促手数料や延滞金が加算されるほか、法律に定められた差押えなどの滞納処分を受けることとなります。

九重町においても大多数の町民のみなさんが、厳しい社会情勢のなか、納期限までに納付されています。そのため、滞納している場合には、税の公平性や町民としての負担の義務を果たしていただくためにも、財産の差押えなど滞納処分を執行します。

税金や保険料等を滞納している場合は、金融機関又は役場窓口等で早めの納付をお願いします。

滞納処分の一例

搜索・タイヤロックの実施

滞納対策として、滞納者の自宅等の搜索や債権の差押えに加え、「タイヤロック(車輪止め)」による自動車やバイク等の差押えを実施しています。タイヤロック装着後も納税が図られない場合は、公売などにより売却のうえ、未納町税等に充てることとなります。



※納税相談も随時行っていますので、お気軽にご相談ください。

第三者の行為によるけがの治療に保険証を使用する場合は 必ず届出をしてください

●お問い合わせ 住民課 ☎0973-76-3802

交通事故など第三者から傷病を受けた場合でも届出をすることで、保険証を使用して治療を受けることができます。

加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませたりすると国民健康保険を使えなくなりますので、ご注意ください。

なお、保険証を使っての治療費は、第三者（加害者）が責任に応じて負担すべき治療費を九重町が一時的に立て替え払いをするものであるため、九重町が負担した治療費は後日、保険会社などを通じて第三者（加害者）に請求します。



このような例も第三者行為です

- ・暴行を受けた
- ・他人のペットにかまれた
- ・障害事件に巻き込まれた など

届け出に必要なもの

- ・事故証明書
 - ・第三者行為による傷病届
- ※窓口にて事故の状況などを聞き取ります

第24回 「いのち・愛・人権フェスティバル」

●お問い合わせ 隣保館 ☎0973-76-2468

今回は、このフェスティバルの原点に再度立ち返り、部落差別がいかに人を苦しめているかを知り、部落差別をなくすためには自分自身がどうしたらよいかを考える機会が必要であると考え、「映画『破戒』」を上映します。この映画を通し、他人事ではなく自分事としてみんなで考えましょう。

【日時】12月7日(木) 午後6時15分開演

【場所】九重文化センター ホール

【内容】「水平社宣言に学ぶ会」発表、
映画「破戒」上映

※詳細につきましては、2次元
コードをご覧ください。



© 全国水平社創立 100 周年記念
映画製作委員会



だれでも町おこし 九重版DMO設立に向けた動き

●お問い合わせ
商工観光・自然環境課 ☎0973-76-3150

令和5年度の観光地域づくり法人（DMO）設立に向けての動きについてお知らせします。

以下の通り設立に向けた協議を展開してきました。

①九重町観光地域づくり法人設立委員会

委員会は後述する協議会にかけるときの協議を事前審議する場です。8名の委員で構成されており、3回の協議を重ねました。



②九重版DMO設立協議会

協議会は、設立に向けて組織の骨格を固める機関です。5名の委員で構成され、今日までに2回開催されています。

DMOへの理解を深めていただくために、ケーブルテレビで九重版DMO特集を放映します。是非ご覧ください。

【放映期間】11月18日から
12月8日まで

※放映内容は九重町ホームページにも掲載予定です。



▲HP

オレンジフェスタ2023を開催します！

●お問い合わせ 健康福祉課

☎0973-76-3821

九重町地域包括支援センター

☎0973-76-3863

認知症に対する理解を深めること、認知症になっても安心して暮らし続けることができる九重町を、皆さんで考える機会となることを目的として、「オレンジフェスタ 2023」を開催します。認知症について皆さんで考えてみませんか。

※「オレンジ」は認知症支援のシンボルカラーです。

●と き 12月16日(土) 午後1時20分～開会

●ところ 九重文化センター ホール

●内 容 ①講演(午後1時30分～午後2時)

講師：認知症本人大使「大分県希望大使」下田哲也氏

②映画上映(午後2時10分～午後3時40分)

「オレンジ・ランプ」(若年性認知症の主人公を題材にしたお話です)

●その他 参加費は無料(※先着200名)

九重町社会福祉協議会、役場健康福祉課(1階)または各地区公民館にて、整理券を配布しています。

午後0時30分～午後5時の間、認知症に関する展示(ロビー)と、ものわすれ相談(2階)も実施されます。

エイズ早期発見のためにHIV検査を受けてみませんか？

●お問い合わせ 保健福祉センター

☎0973-76-3838

12月1日(金)は「世界エイズデー」です。西部保健所ではHIV抗体検査を夜間に実施します。(匿名・無料)。HIV感染症は早期に治療を開始すればエイズ発症を防ぐことができますが、発見が遅れると命に関わることもあります。早期発見のために、まずは検査を受けてみませんか？

●と き 12月4日(月) 午後5時～午後6時30分

●ところ 大分県西部保健所(日田市)

●対象者 検査を希望される方。 ※人数に限りがあります

●検査内容 問診・採血を行います。

採決後、約1時間で検査結果をお伝えします

●申込方法 事前に電話が必要です。検査を迷っている場合も、まずは電話でご相談ください。

大分県西部保健所(☎0973-23-3133)まで電話でお申込みください。



冬場の感染対策について

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎0973-76-3838

冬はインフルエンザや感染性胃腸炎（ノロウイルスなど）の感染症が流行する季節です。冬になって気温が下がると換気のために窓を開けるのが難しくなったり、水が冷たくなって手洗いの徹底が難しくなったりするなど、感染対策が不十分になるおそれがあります。感染拡大を防ぐために、冬も引き続き感染対策に取り組みましょう。

<基本的な予防策>

●こまめに手洗い・うがいとマスク着用

手洗いは、外出後、トイレの後などこまめに石鹸を使って30秒以上かけて指先や指の間までしっかりと洗いましょう。咳エチケット、場面に応じたマスク着用をしましょう。



●換気と加湿

暖房を入れてある程度部屋を暖めてから、可能な限り2方向の窓等を開け、換気を行いましょう。暖かい空気は冷たいほうへ逃げようとするので、冬場は小さく窓を開けるだけでも空気が流れやすく5分以下の換気でも効果的です。加湿器などを利用して、適切な湿度（50～60%）に保ちましょう。



●生活習慣を改善

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠、歯磨きなどで口の中の清潔を保つなど規則正しい生活を送って、からだの抵抗力を高めましょう。



●予防接種

新型コロナ・インフルエンザは、ワクチン接種（予防接種）により重症化を予防することが、ある程度可能です。高齢者や基礎疾患のある方は、特に接種をおすすめします。

☆新型コロナワクチン ⇒ ワクチン対策室 ☎0973-76-3870

☆インフルエンザ ⇒ 県内の医療機関にご確認の上、接種してください。



●感染拡大防止!

少しでも体調に異変を感じたら、ちゅうちょせずに休みましょう。かかりつけの医療機関がある場合は、まずはかかりつけ医に相談しましょう。かかりつけの医療機関がない場合は下記の相談窓口にご相談しましょう。診療時間内に早めの受診をお願いします。

☆コロナ発熱・受診相談ダイヤル

☎097-573-3015

☆子ども救急電話相談

☎#8000

☆24時間通話無料「このえ健康ダイヤル」 ☎0120-511-658



*体調不良時の自宅検査キット・療養のための医薬品や食料等早めに準備しておきましょう。

《HPVワクチン接種のお知らせ》

HPV（ヒトパピローマウイルス）は女性の多くが一生に一度は感染するといわれるウイルスで、子宮頸がんの原因とされています。ワクチン接種は感染を防ぎ、がんにならないための手段です。子宮頸がん・HPVワクチンなどについて、詳しくは二次元コードをご覧ください。

◆接種対象

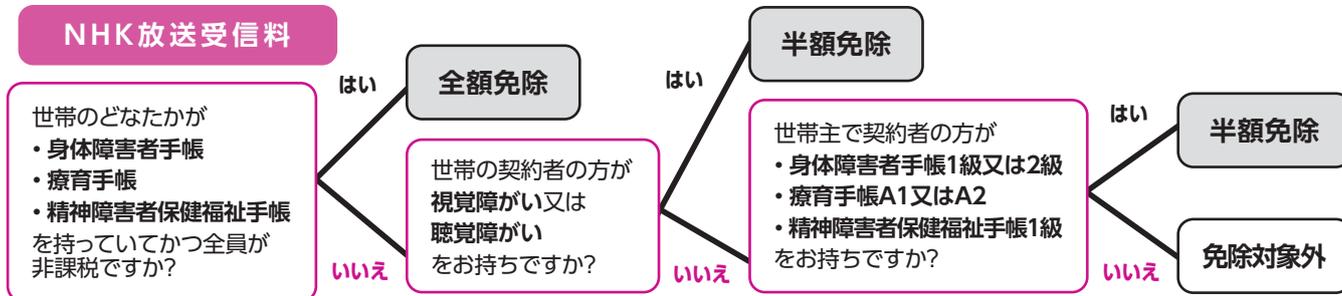
①小学6年生～高校1年生相当の女子

②誕生日が平成9年4月2日～平成19年4月1日までの女性で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない方（キャッチアップ接種）

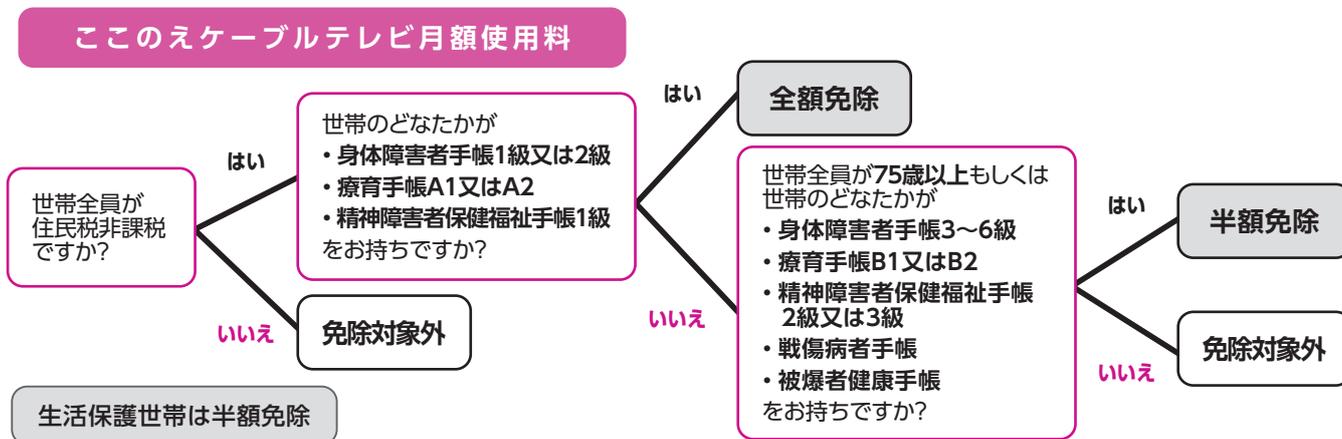
◆料金 無料（公費負担）



下記に該当する場合は、申請すると放送受信料・月額使用料の全額または半額が免除となります。
※NHKとケーブルテレビとでは要件が異なります。



※全額免除及び半額免除の対象となる方は、**健康福祉課**で手続きをすることが出来ます。



※全額免除及び半額免除の対象となる方は、**情報デジタル推進課**で手続きをすることが出来ます。



町長コラム Vol.27

とびらをあけて

九重町長 日野 康志

今年の夏は記録的に暑い日が長く続き、10月によく秋になった途端急激に冷え込み、冬を思わせる様な日が続き、雨も降らず台風も発生せず、異常気象とよく言いますが、本当に異常な状況でした。

コロナも5月に5類に変更され、ここに来て大分落ち着いてきましたが、今度はインフルエンザが流行し拡大し続けています。災害の頻発化や感染症の拡大、人口減少や物価の高騰など、一昔前とは違う大きな変化に翻弄され続けています。海外では、ロシアのウクライナへの侵攻やイスラエルとパレスチナ（ハマス）の紛争、東アジアでの軍事による緊張などあってはならないことが次々と起こっています。どんな背景があろうとも、命を大切にすることは全人類共通のはずですが…。

さて、コロナで中止していた祭りや行事が盛んに行われるようになりました。9月3日には、県内外から多くのペット愛好家やアジアの獣医師会の先生が集まり、飯田の動物愛護センターで「ここワンフェス」が開催されました。6日から11日に掛けましては、前モンゴル大使の清水さんの仲介でモンゴル国を訪問し、交流を深め覚書を交わしてきました。29日には、筋湯温泉街で「観月祭」が4年振りに行われ、韓国から多くの観光客も参加していただき、交流を深めることができました。10月に入り、14日、15日には「九重ふるさと祭り」が開催され、友好姉妹都市佐世保市の市長さんや議長さん、広島大分県人会の皆さんにも参加していただきました。21、22日には「YOSAKOI させば祭り」に260名の九重町民が参加し、また29日には同じく佐世保市で行われた「お魚まつり」にも参加しました。それ以外にも、県民体育大会、町民スポーツ大会、玖珠駐屯地66周年の記念行事、大分県農業祭など多くの行事で賑わいました。

人と人が交わり、笑顔で向き合える喜びは、何事にも代えられない大切なものと改めて感じています。コロナや人口減少、紛争で失われようとしている絆をもう一度取り戻したいと願ってやみません。